

GBJシンポジウム2023

# 地球沸騰時代に対するユースの意識と描く未来



## GBJ 学生ユース

### スピーカー

中谷優太 (東京大学大学院)  
宮田龍弥 (東京大学)  
森田滯奈 (東京工業大学)  
藤間朋久 (東京大学)

### 企画

塚原彩 (東京都立大学大学院)  
高橋奈穂美 (南山大学)  
水野那奈子 (東京大学)

# Hello!

GBJ学生ユースと申します。

私たちは、「建築」「まちづくり」「環境」  
「サステナビリティ」をキーワードに、  
グリーンビルディングの学習・普及に関する活動を  
企画・実施する高校生・大学生のコミュニティです。



# About Us

## グリーンビル見学会

LEED認証やWELL認証を取得した  
先進的な建物を訪れ、  
施主や設計者の方とのお話を通して  
グリーンビルへの理解を深めています。

2023

- Un.C.
- ウグイスビル
- 鈴森village
- Port Plus
- 順天堂大学新研究棟
- コクヨ「THE CAMPUS」

2022

- point 0 marunouchi
- 深江竹友寮

and more...

### YOUTH meets GREEN BUILDING #002 「鈴森village」

【埼玉県和光市】2023年2月1日



今回は、埼玉県和光市にある環境共生型賃貸住宅「鈴森village」を見学させていただきました！  
一級建築士事務所スターパイロツさんが設計された鈴森villageは、日本では稀なLEED認証の取得を目指す賃貸住宅ということで、環境にも地域住民にも優しい様々な工夫を実際に自分の目で確かめることができました！



#### なぜLEED認証取得を目指すのか

鈴森villageの計画地は代々継承された土地であり、歴史ある地主だからこそできる開発をしようということで、LEED認証取得を目指すプロジェクトが始まったという背景をご説明していただきました！実は、今回が初めての説明会を含めた見学会であるとのことでした！とても貴重なお話を伺うことができました！

#### 環境共生計画

緑豊かな植栽計画、採光を考慮した配置計画など、LEED認証取得に向けた様々な工夫が見られました。特に、よく耳にする「雨水溜水システム」が住宅全体に完備されていて、実際にそれを見学することができて良かったです！ちなみに右の写真に写っている通路は、居住者に限らず誰でも通行することができるそうです！



#### 街に溶け込むボリューム空間

鈴森villageのもつ広大な敷地とは対照的に、建物のボリュームは3階までとそこまで高くはありません…しかしこうすることで、周辺の街並みにうまく溶け込んだような外観が実現されていました！「まち全体の建築」という視点の重要性を改めて認識する機会にもなりました！

文：藤間朋久（東京大学工学部）

### YOUTH meets GREEN BUILDING #001 「Un.C.」 「ウグイスビル」

【東京都中央区, 台東区】2023年1月30日



今回は、馬喰町にあるシェアオフィス「Un.C.-Under Construction」と蔵前のウグイスビルを見学させていただきました！  
シェアオフィスUn.C.は、新しいオフィスのあり方を模索しているシェアオフィスで、ウグイスビルは、築66年と古く当初は全て空室だった4階建てビルを2019年に改修し、グリーンビルディングとして持続可能な空間の提供を目指している、ニューノーマルなリノベーションプロジェクトです。

#### 廃棄物を再利用した魅力的な家具

Un.C.で一際目を引いたのは、工業製品や学校の廃棄物を利用したインテリアの数々です。写真はシンバルや炊飯器を使った照明器具で、他にもソーラーパネルを天板にした机やシートルトの椅子、UFOキャッチャーを再利用した人ブースなど、サスティナビリティに貢献したデザインとしても魅力的なインテリアにされた空間でした！

#### 古ビルをグリーンに

築66年とかなり古いビルがLEED,WELL認証を取得したとのこと、大掛かりな改修だったのではなかないかと思いましたが、ハード面では換気設備と太陽光パネル、蓄電池の設置が主らしく、意外と認証取得のハードルは高くないのだと感じました。脱炭素などの目標に向けて、グリーンビルは既存建築物へ導入していくことがインパクトが大きいので、ウグイスビルに倣い、既存建築物のグリーン化が進めば良いと感じました。

文：中谷優

# About Us

## 高校生・大学生対象のワークショップ 「GBJ Youth Summer Program 2022&2023」



**GBJ YOUTH**  
**SUMMER PROGRAM 2022**



**GREEN BUILDING JAPAN**  
**YOUTH**

**GBJ YOUTH**  
**SUMMER PROGRAM**  
**2023 開催!!**

みんなの考えるグリーンビルディングと  
実際の建物を体験して比べてみよう!

[詳細はこちら▶](#)



# About Us

## Arc School

### Arc School 学生プロジェクト

あなたの学校のサステナビリティを評価してみませんか？



## GBJシンポジウムへの参加

### グリーンワークプレイス

～学生の求める働く環境とその最先端～

2022年11月25日  
GBJシンポジウム2022

GBJ学生ユース  
伊藤・井上・黒島・高橋・塚原・中谷・藤間・吉野



## インタビューシリーズ

### GBJ学生ユース2022 インタビュー・シリーズ SDGsとグリーンビルの仕事

- グリーンビル世代が描く未来 -



国土交通省 不動産・建設経済局 不動産市場整備課

塚田 友美 様

# Contents

## Survey

「環境問題・グリーンビルディング  
に関するアンケート」  
結果・分析の報告



## Report of Greenbuild2023



# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

アンケートを踏まえてユース世代の意識・意見を発信する

①意識

地球沸騰化をどうとらえ、行動しているのか

②実態

ユースの生活する環境（学校）はグリーンなのか

③アイデア

改善のためにどんなビジネス・社会システムがあり得るのか



# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

- 設問数：19問
- 対象：高校生、大学生、大学院生
- 期間：10/20(金)~10/31(火)
- 方法：Google Form  
(SNS, GBJ学生会員, ユースの  
知り合いを通して告知)

### 【高校生・大学生対象】環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート

この度は、GBJ学生ユースによる「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」にご協力いただきありがとうございます。

回答結果についてはGBJ学生ユースが管理し、匿名性を確保した上で「GBJシンポジウム2023 グリーンビルディング革命~地球沸騰時代のビジネスチャンス~」における発表（及びその内容のHP・SNS上での公開）にのみ利用します。

このアンケートは匿名で行われ、回答内容から個人が特定されることはありませんが、最後の設問にてメールアドレスをお答えいただいた方にはシンポジウムの案内及び場合によっては追加のインタビューのお願いをお送りさせていただく可能性がございます。何卒ご了承ください。

アンケートに関するご質問がありましたら、GBJ学生ユース([gbj.youth@gbj.or.jp](mailto:gbj.youth@gbj.or.jp))までご連絡ください。

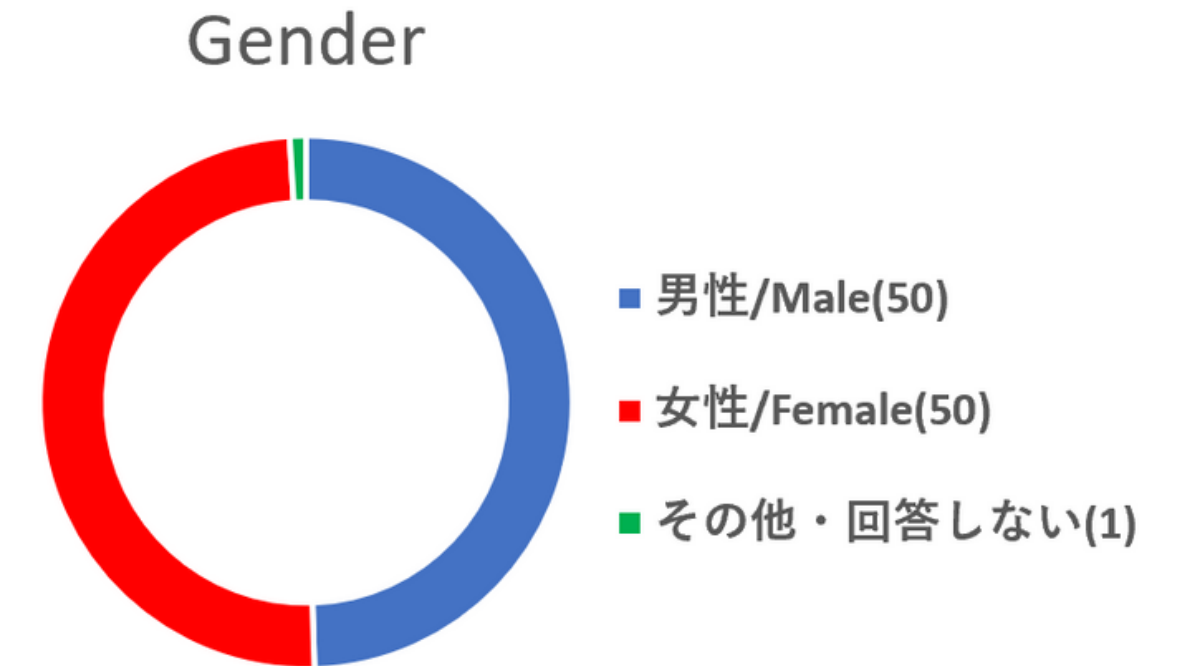
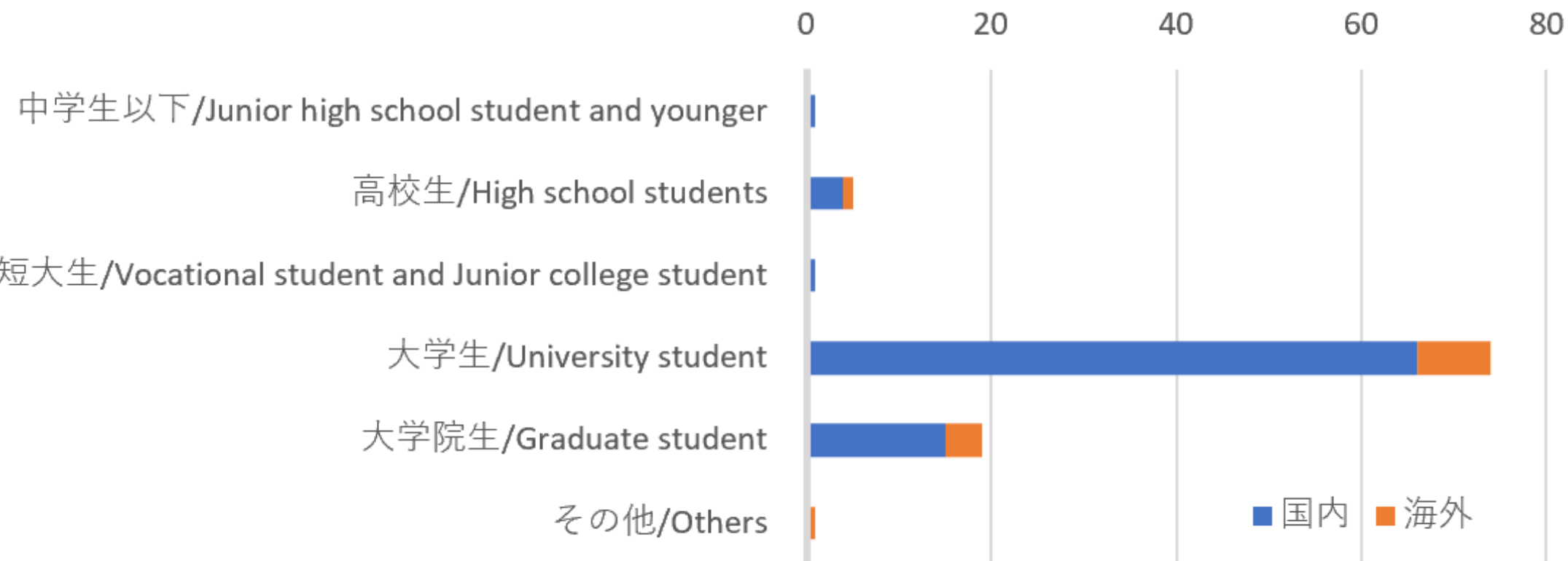




# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

回答数 101回答（国内90 海外11）

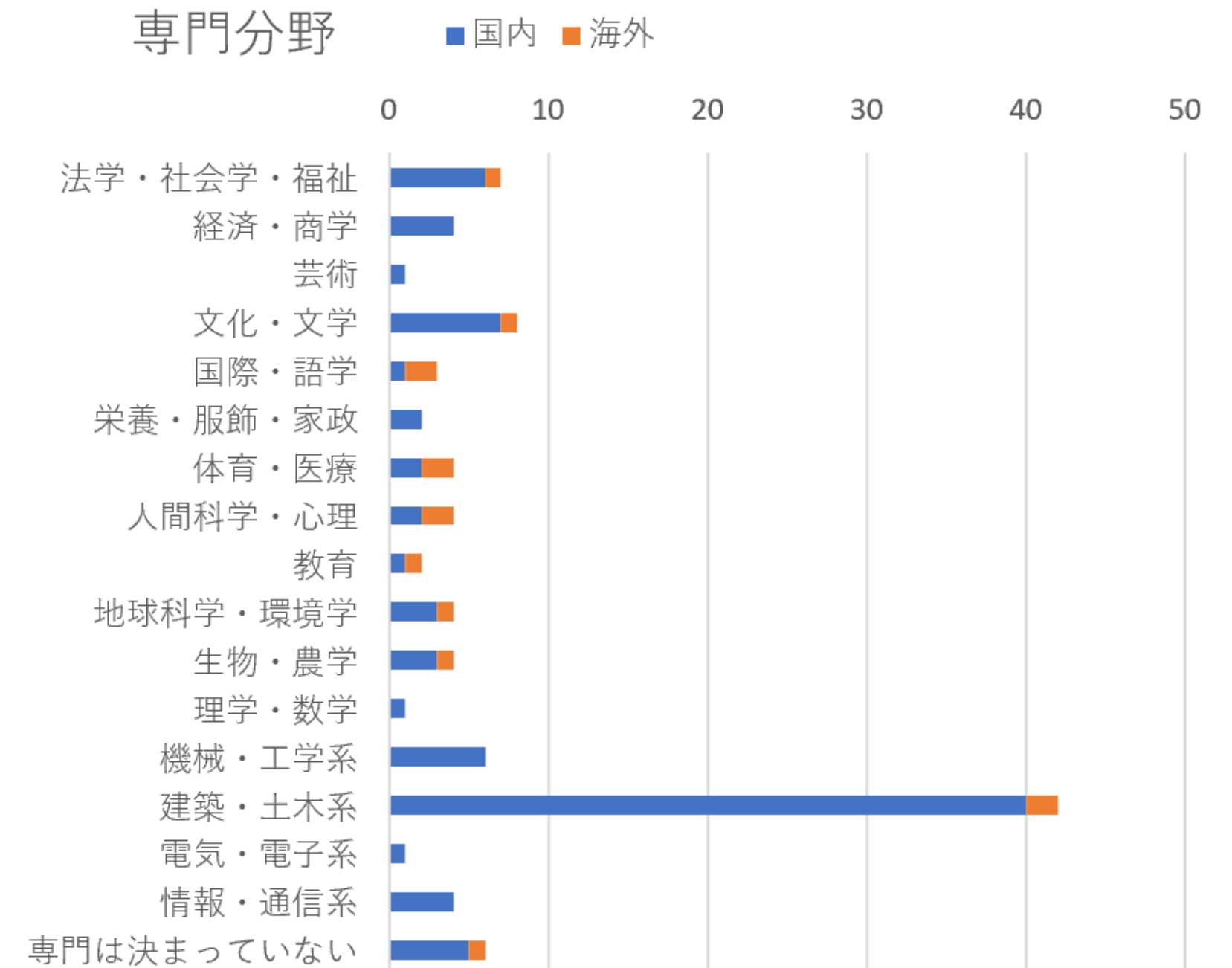


# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

回答数 101回答 (国内90 海外11)

	在住地	出身地		在住地	出身地	海外	在住地
北海道	1		三重県	1	2	USA	3
宮城県	1	1	滋賀県		1	Korea	3
茨城県	1	2	京都府		1	Indonesia	2
埼玉県	4	4	大阪府	6	4	Singapore	1
千葉県	6	6	兵庫県		7	China	1
東京都	42	24	岡山県	3	2	Turkiye	1
神奈川県	11	10	山口県	1	1		
新潟県		1	香川県	1	1		
富山県		1	愛媛県		1		
岐阜県	2	3	高知県		1		
静岡県		2	大分県		1		
愛知県	7	8	海外		6		
未回答	3						



### ①環境問題への理解・危機意識について（全6問）

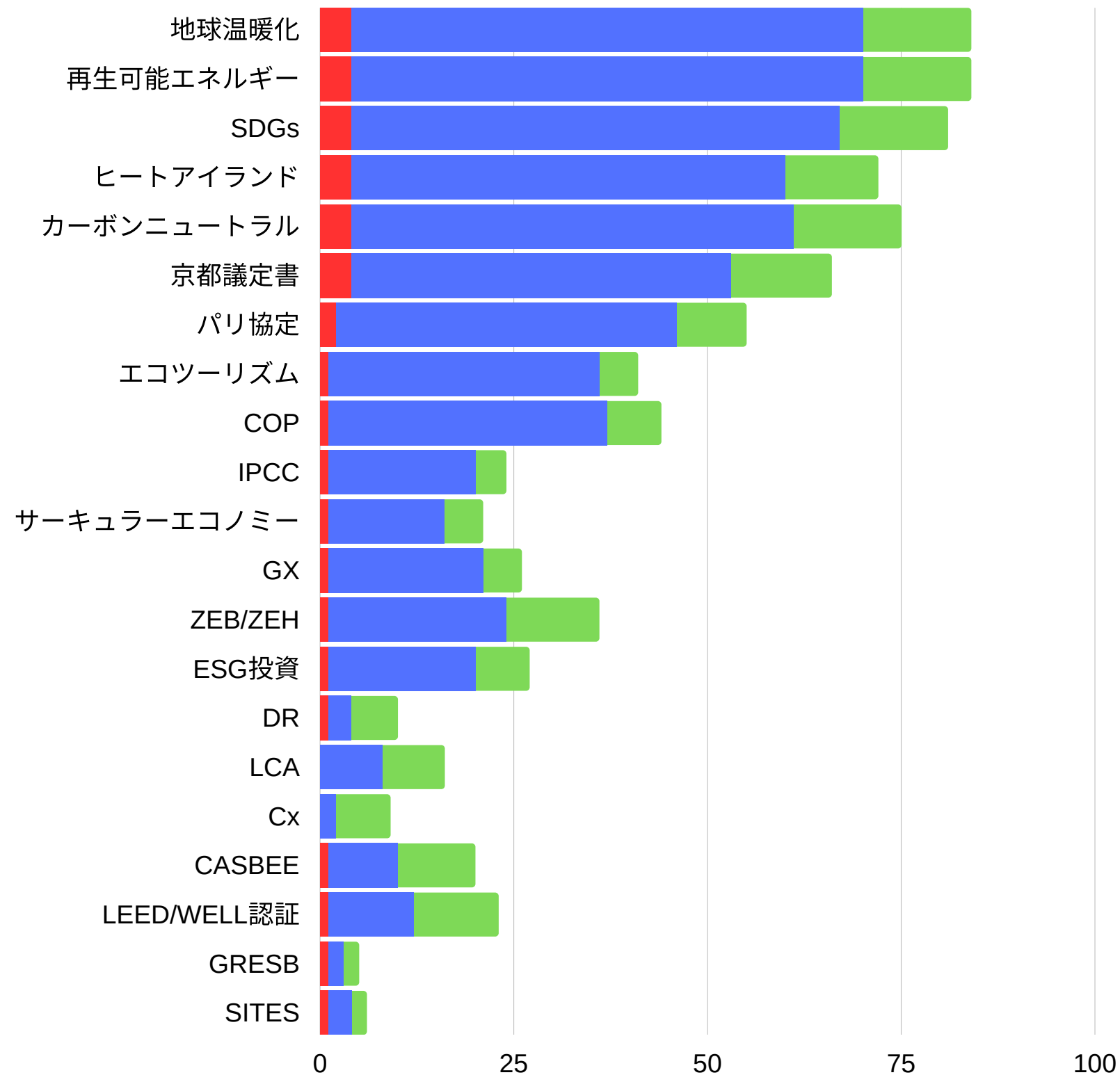
調査内容	質問
知識	次のうち、あなたが知っている（言葉の意味を簡単に説明できる）キーワードを全て選んでください。
不安感 （数値）	あなたが日常生活の中で感じる不安感（学業、就職活動、人間関係、金銭面など）のうち最大のものの度合いを100とし、全く不安を感じないものを0としたとき、環境問題についてはどのくらいの不安を感じていますか。数字（半角）で回答してください。
行動	環境問題に対して、次のうちあなたが今起こしているアクションがあれば該当するものを全て選択してください。（複数選択可）
意識①	あなたがレストランで1000円のメニューを選ぶ際に、環境配慮商品に追加で何円まで払うことができますか？ここでの環境配慮商品は生産・輸送・加工での総CO2排出量が半分である商品を想定してください。
意識②	あなたが就職活動で企業を選ぶ際、「給与・待遇」「仕事内容」「職場の雰囲気」「福利厚生充実」「休日・休暇が多い」「業績・財務状況が良い」「将来性」「有名企業である」「大企業である」などいくつかのポイントがあると思いますが、「環境問題に対する姿勢や取り組み」は何番目に重視しますか。
意識③	あなたは建物の省エネのために、何階分の移動までならエレベーターではなく階段を利用しますか。

# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

Q.次のうち、あなたが知っている（言葉の意味を簡単に説明できる）キーワードを全て選んでください。

■ 高校生 ■ 大学生 ■ 大学院生



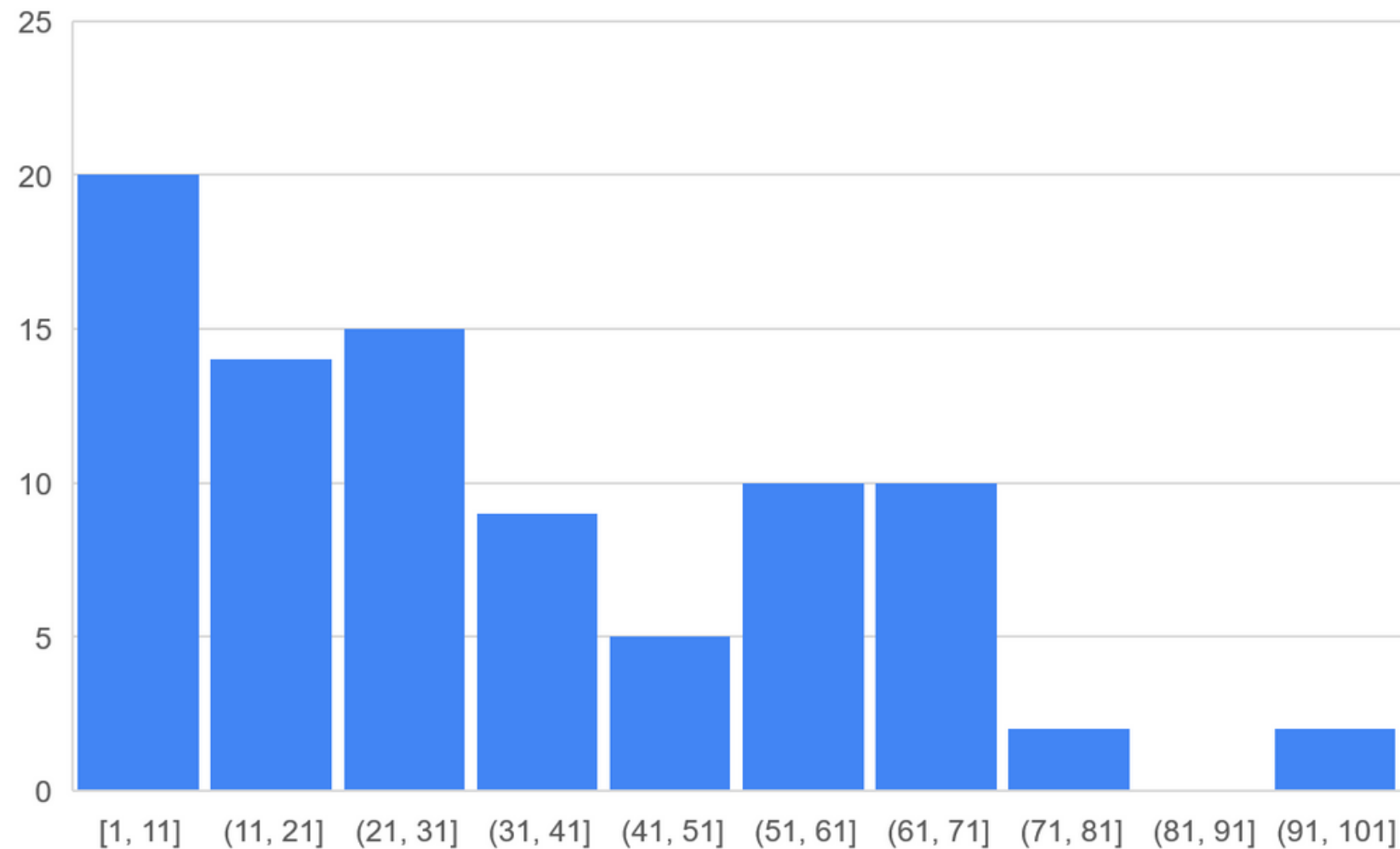
95%以上 ほぼ全員	地球温暖化 再生可能エネルギー
50~95% 半数以上	SDGs カーボンニュートラル ヒートアイランド 京都議定書 パリ協定 COP エコツアーリズム
10~50% 半数以下	ZEB/ZEH ESG投資 GX IPCC LEED/WELL認証 サーキュラーエコノミー CASBEE LCA DR CX
0~10% ほとんど知られていない	SITES GRESB

# Survey

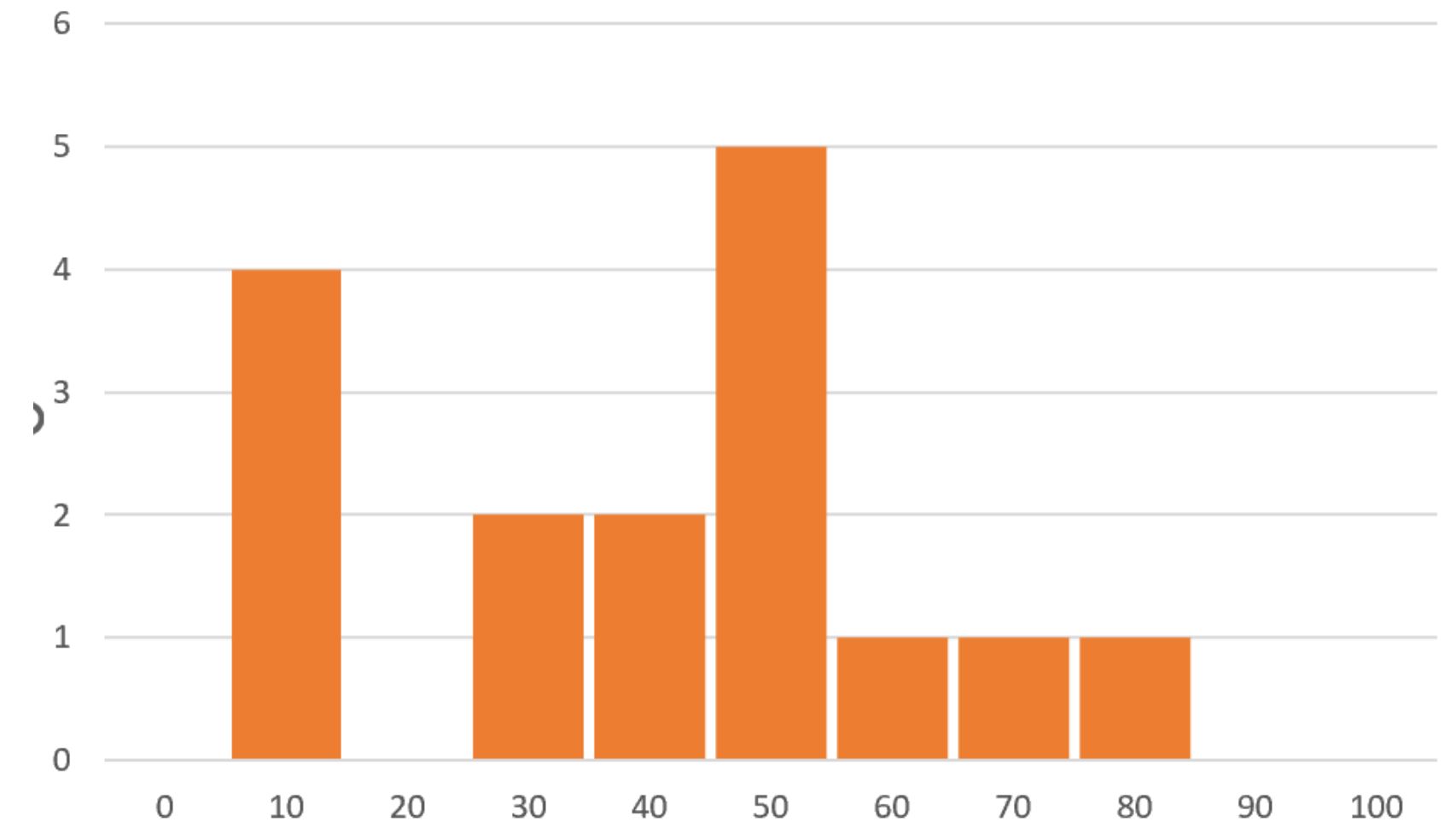
## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

Q.あなたが日常生活の中で感じる不安感（学業、就職活動、人間関係、金銭面など）のうち最大のものの度合いを100とし、全く不安を感じないものを0としたとき、環境問題についてはどのくらいの不安を感じていますか。数字（半角）で回答してください。」

〈日本〉  
平均：35.7



〈海外〉  
平均：43.9

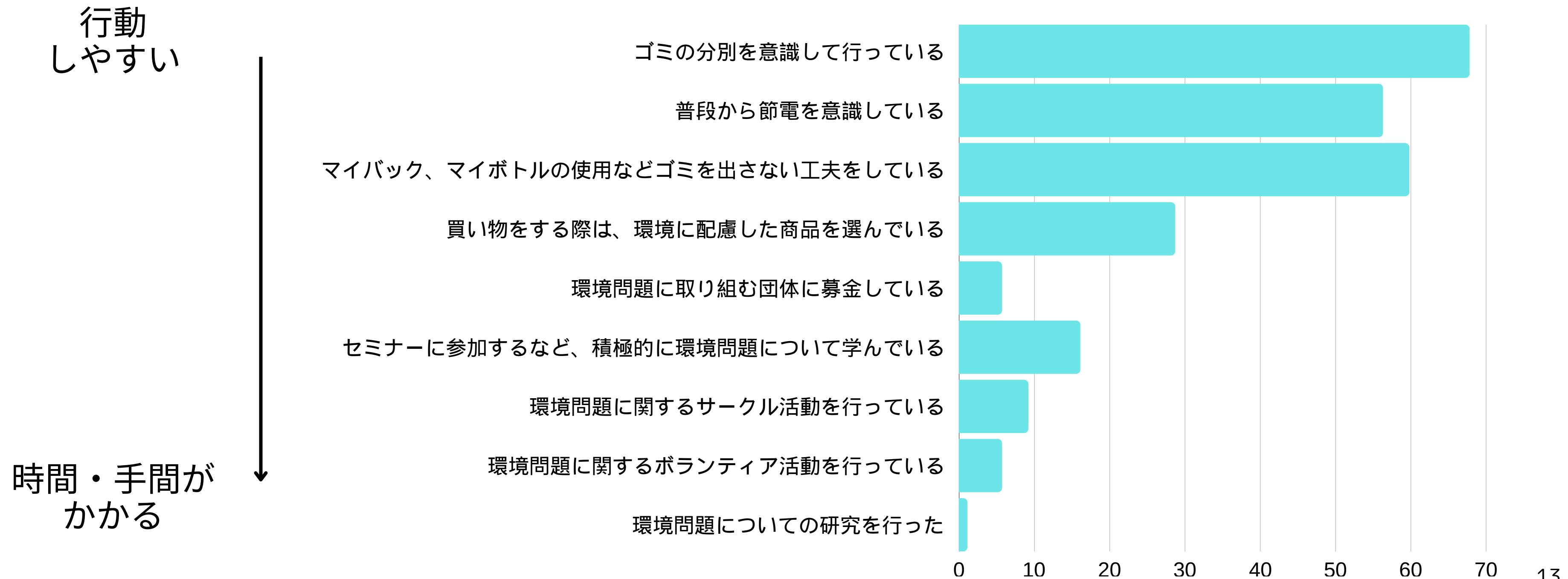


不安感の分布としては日本海外ともに**二峰性がある**と言える @ Green Building Japan 2023

# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

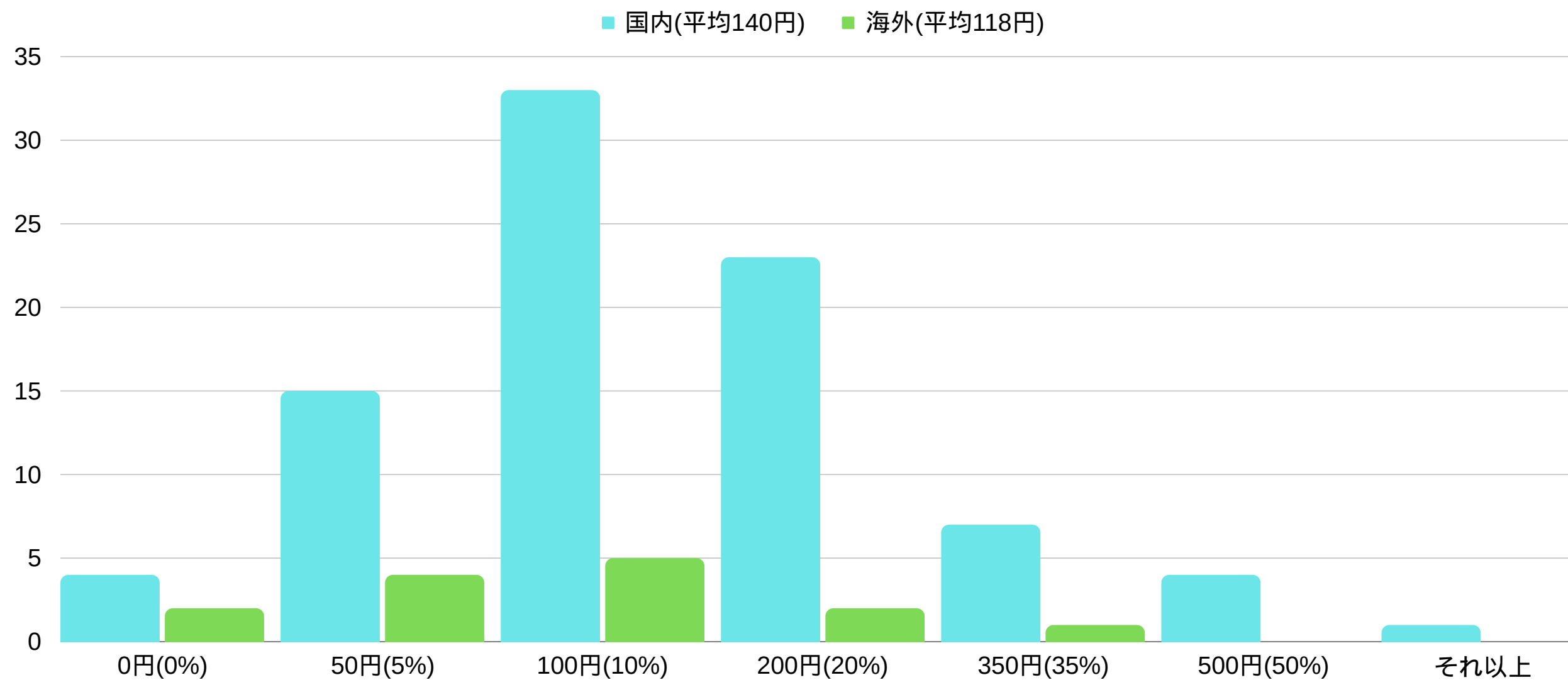
Q.環境問題に対して、次のうちあなたが今起こしているアクションがあれば該当するものを全て選択してください。（複数選択可）



# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

Q.あなたがレストランで1000円のメニューを選ぶ際に、環境配慮商品に追加で何円まで払うことができますか？ここでの環境配慮商品は生産・輸送・加工での総CO2排出量が半分である商品を想定してください。

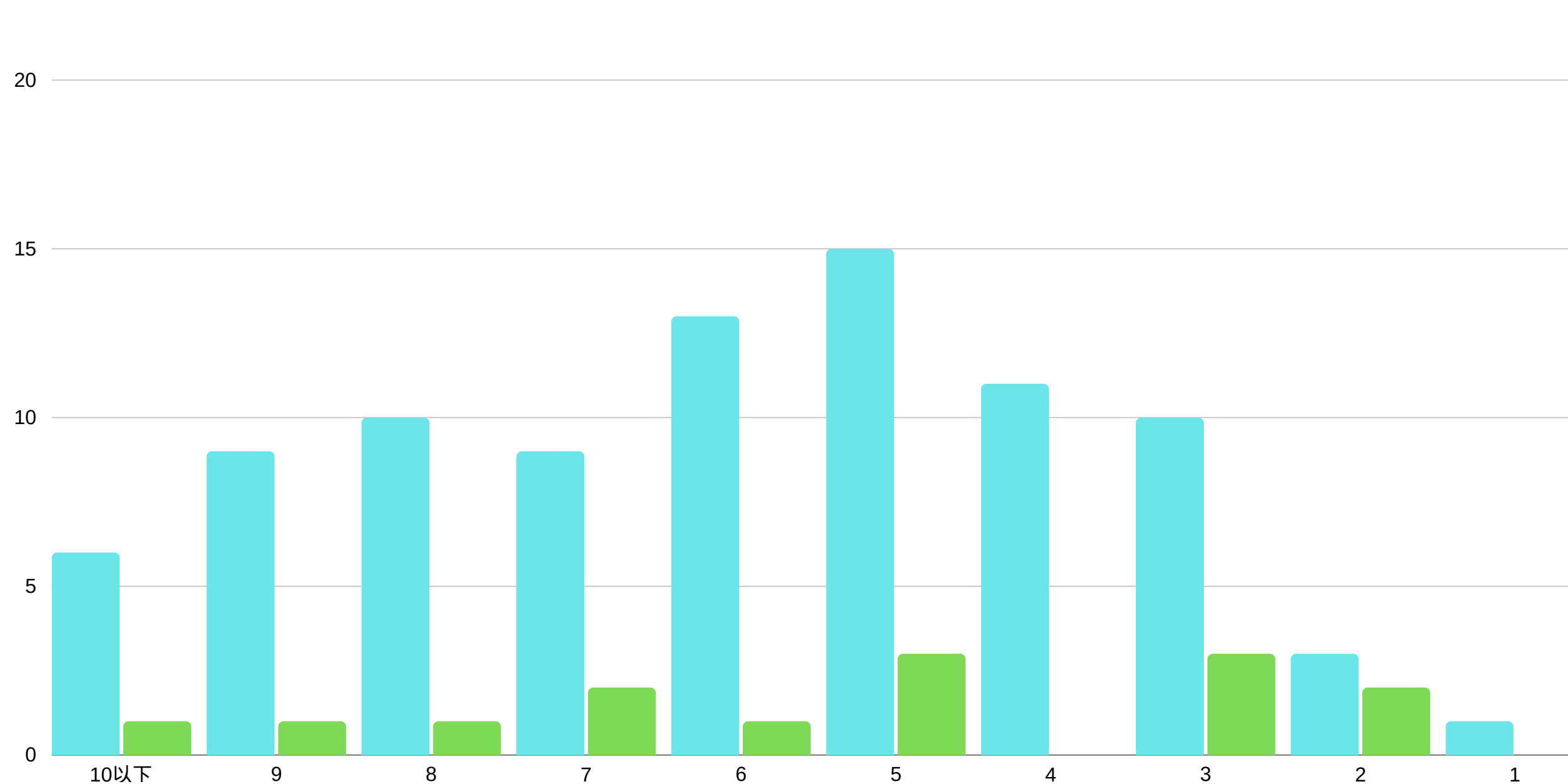


→ 平均100~200円あたりに集中している  
→ エシカル商品の価格設定の目安になるのではないか

# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

Q.あなたが就職活動で企業を選ぶ際、「給与・待遇」「仕事内容」「職場の雰囲気」「福利厚生充実」「休日・休暇が多い」「業績・財務状況が良い」「将来性」「有名企業である」「大企業である」などいくつかのポイントがあると思いますが、「環境問題に対する姿勢や取り組み」は何番目に重視しますか。



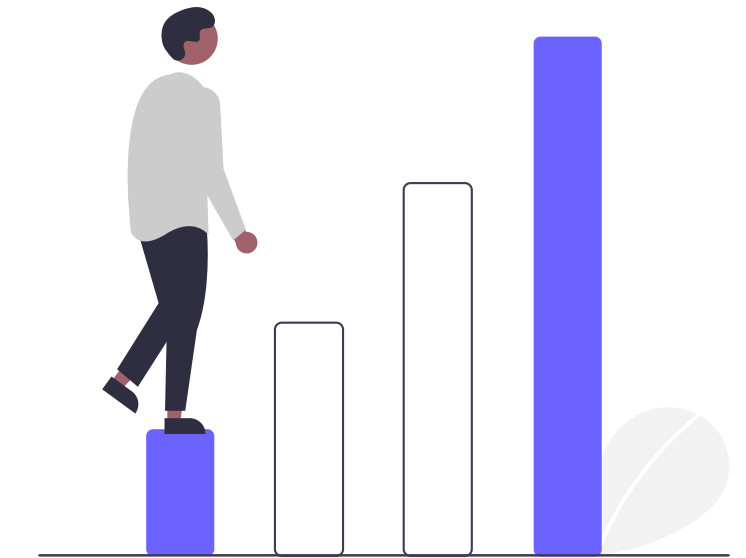
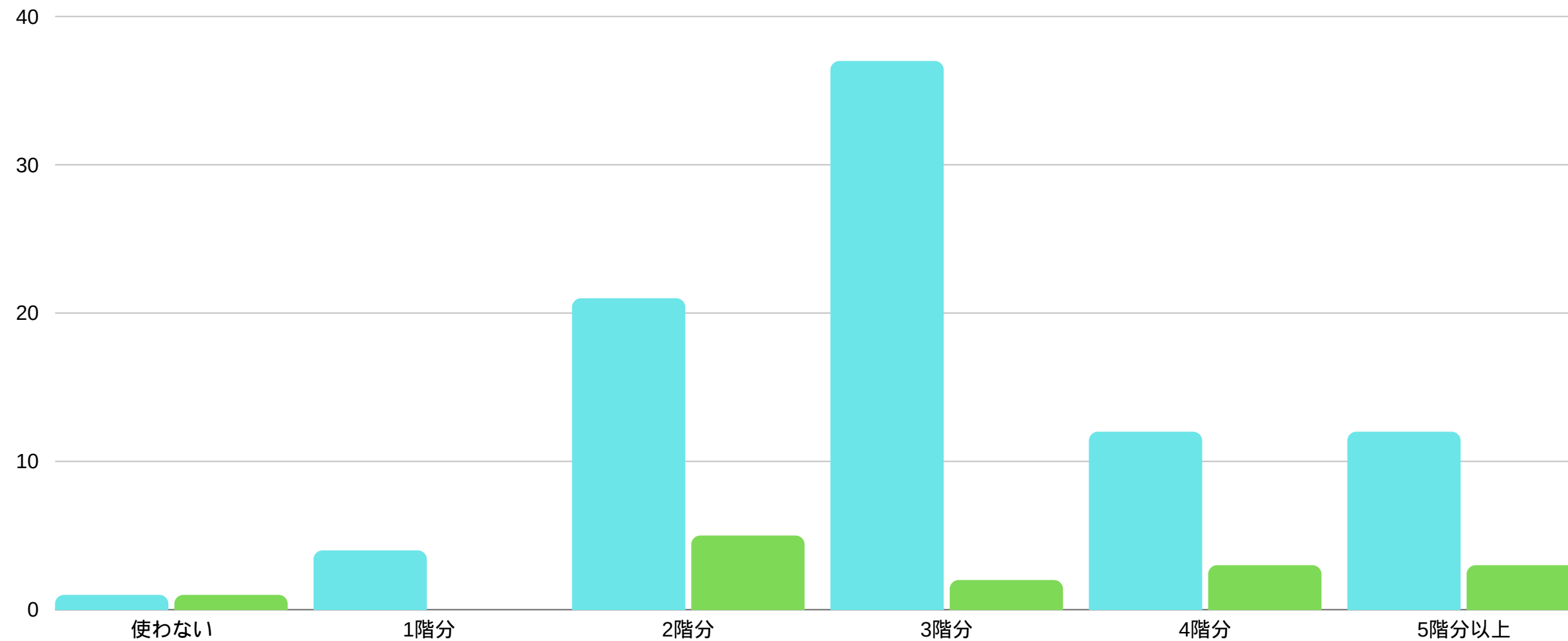
→上位(1,2)には入りにくいものの、非常に重要な観点であると言える。



# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

Q.あなたは建物の省エネのために、何階分の移動までならエレベーターではなく階段を利用しますか。



→ 2,3階に集中している  
→ エレベーターや階段の設計においてこの統計を活かす設計ができるのではないか  
ex) 低層階へは階段幅を大きくするなどして建築的に階段へ誘導、エレベーター容量の設定

# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

### ・身の回りの環境について（全7問）

調査内容	質問
学校の現状	次の中からあなたの学校にあるものを全て選んでください（プラス面、マイナス面）
ウェルビーイングの満足度	ウェルビーイングの観点からのあなたの学校の満足度を教えてください(ウェルビーイング：利用者が身体的・精神的・社会的に満たされている状態)
ウェルビーイング面での改善点・課題	ウェルビーイングを向上する上で、あなたの学校の課題・改善すべきだと思える点を教えてください
エネルギーの取り組みへの評価	エネルギー（省エネ・創エネの取り組み）の観点からあなたの学校をどのくらい評価していますか
エネルギー面での改善点・課題	エネルギーの評価を向上する上で、あなたの学校の課題・改善すべきだと思える点を教えてください
アイデア募集	前問で挙げた、ウェルビーイングとエネルギーに関する不満・改善点に対して、こんな社会のシステム/ビジネスモデルが実現することで改善するのではないか、というアイデアがあれば教えてください。

# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

Q.次の中からあなたの学校にあるものを全て選んでください  
項目はLEED認証及びWELL認証の項目から学校施設を対象に選定したもの

太陽光パネル 	その他再生可能エネルギー 	人感センサー付き照明 	節水器具 	建物内緑化（観葉植物） 
運動場・ジム 	廃棄物の適切な分別を促すゴミ箱 	CO2センサー(二酸化炭素濃度計) 	ウォーターサーバー 	学生食堂でのメニューの栄養表示 
木材が積極的に使用された建物 	メンタルヘルスサービス(スクールカウンセラー等) 	敷地内の豊かな緑地 	スタンディングデスク 	
温熱的に不快な部屋	窓のない居住スペース	屋内にある喫煙所	十分な明るさの確保されていない部屋	活動を妨げるほどの騒音

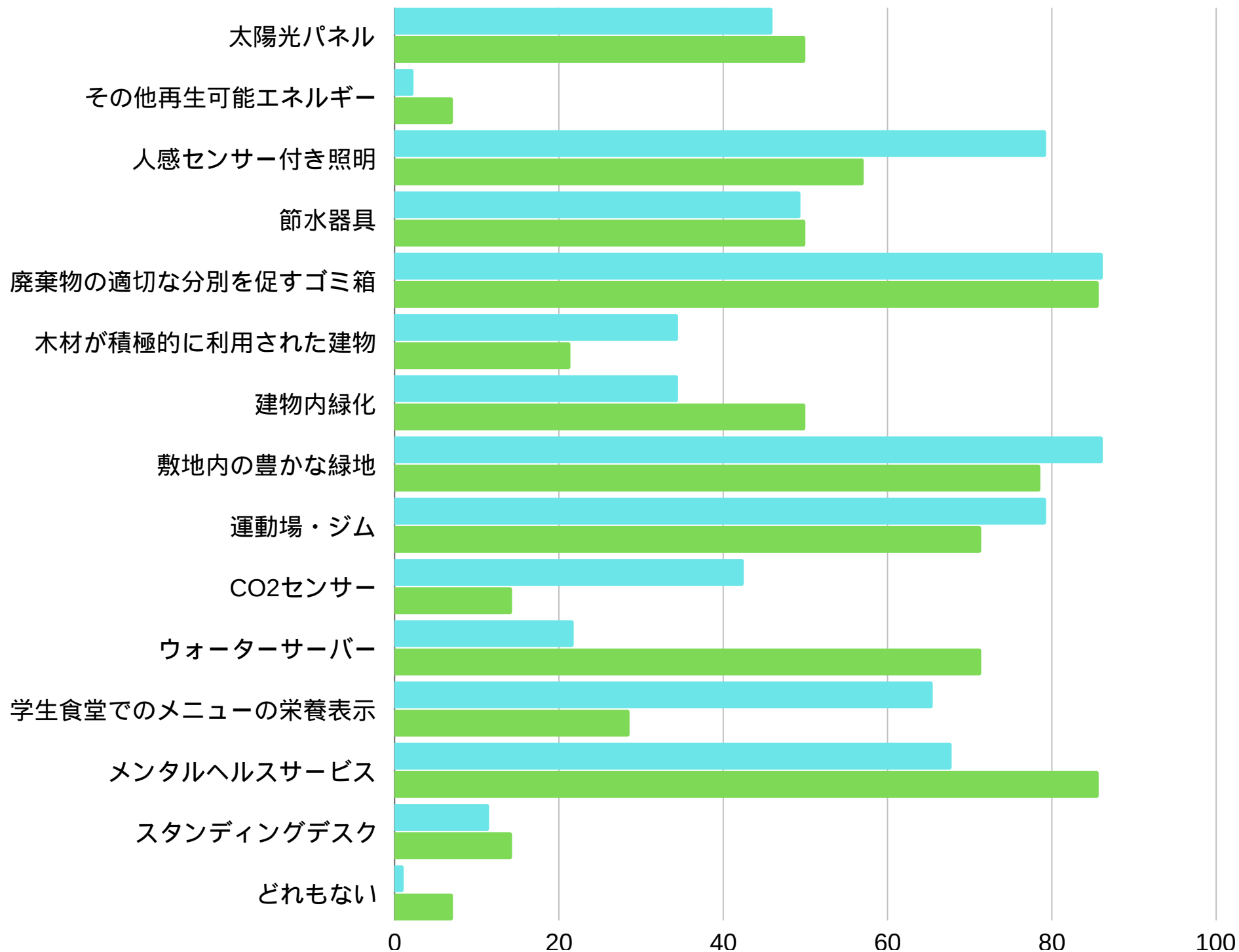
# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

Q.次の中からあなたの学校にあるものを全て選んでください

項目はLEED認証及びWELL認証の項目から学校施設を対象に選定したもの

■ 国内 ■ 海外 [%]



- 国内外ともに多い  
→ゴミ箱、敷地内緑地、運動場・ジム
- 国内外ともに少ない  
→太陽光以外の再エネ、木材利用、スタンディングデスク
- 国内外で大きく差がある  
→CO2センサー 国内が多いのはコロナへの意識の違いか  
ウォーターサーバー 海外は70%に対し国内20%  
メニューの栄養表示

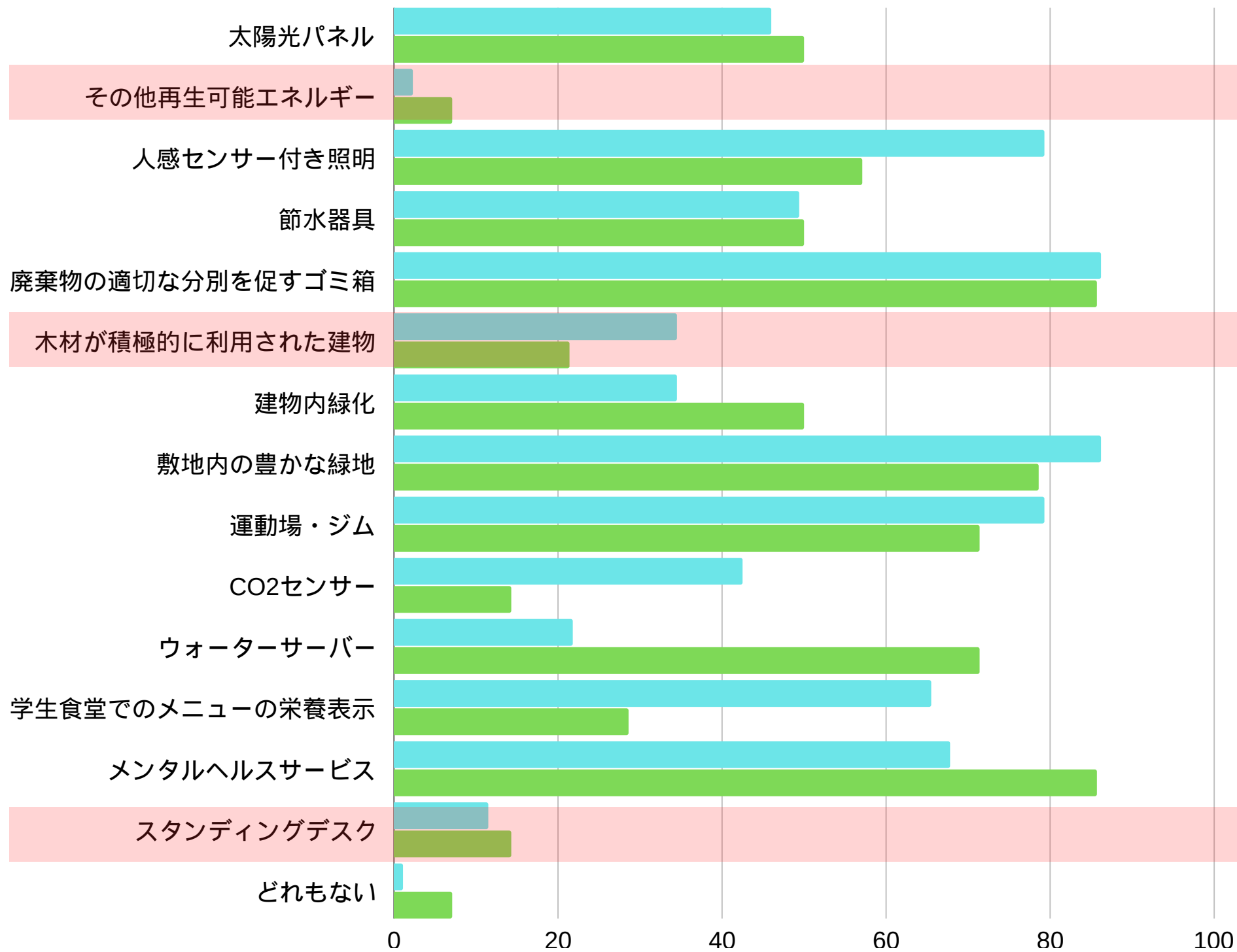
# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

Q.次の中からあなたの学校にあるものを全て選んでください

項目はLEED認証及びWELL認証の項目から学校施設を対象に選定したものの

■ 国内 ■ 海外 [%]



- 国内外ともに多い  
→ゴミ箱、敷地内緑地、運動場・ジム
- 国内外ともに少ない  
→太陽光以外の再エネ、木材利用、スタンディングデスク
- 国内外で大きく差がある  
→CO2センサー 国内が多いのはコロナへの意識の違いか  
ウォーターサーバー 海外は70%に対し国内20%  
メニューの栄養表示

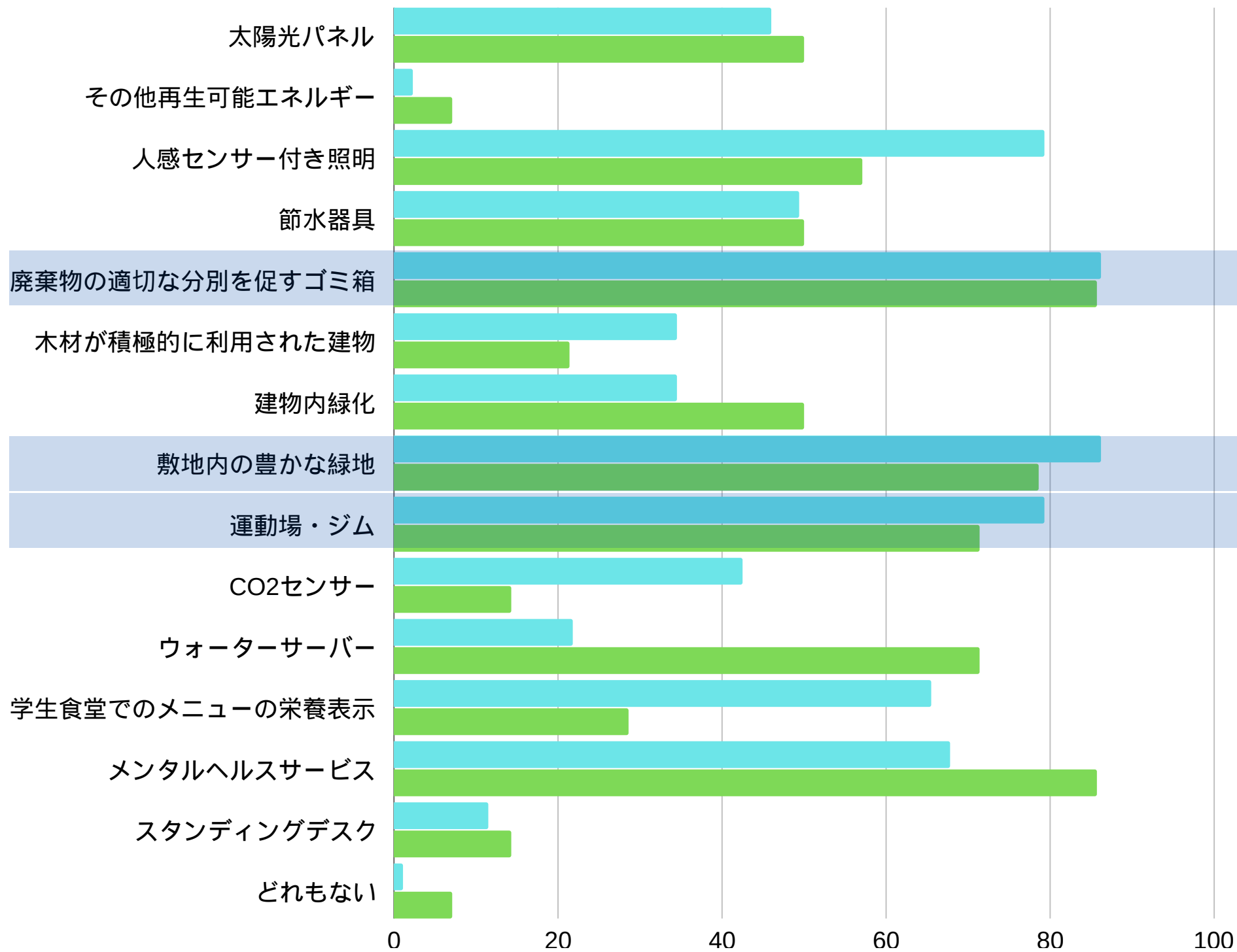
# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

Q.次の中からあなたの学校にあるものを全て選んでください

項目はLEED認証及びWELL認証の項目から学校施設を対象に選定したものの

■ 国内 ■ 海外 [%]



- 国内外ともに多い  
→ゴミ箱、敷地内緑地、運動場・ジム
- 国内外ともに少ない  
→太陽光以外の再エネ、木材利用、スタンディングデスク
- 国内外で大きく差がある  
→CO2センサー 国内が多いのはコロナへの意識の違いか  
ウォーターサーバー 海外は70%に対し国内20%  
メニューの栄養表示

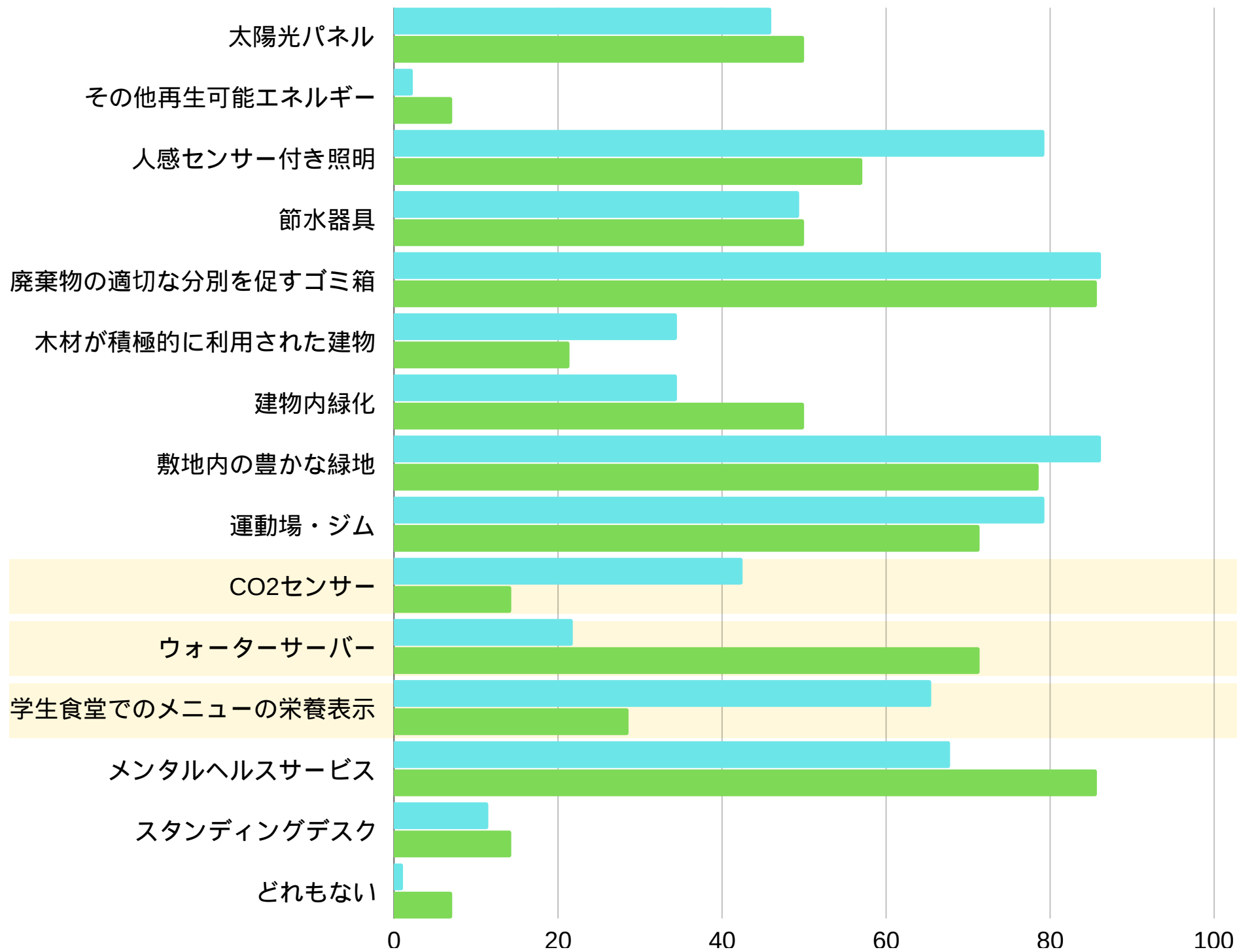
# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

Q.次の中からあなたの学校にあるものを全て選んでください

項目はLEED認証及びWELL認証の項目から学校施設を対象に選定したもの

■ 国内 ■ 海外 [%]

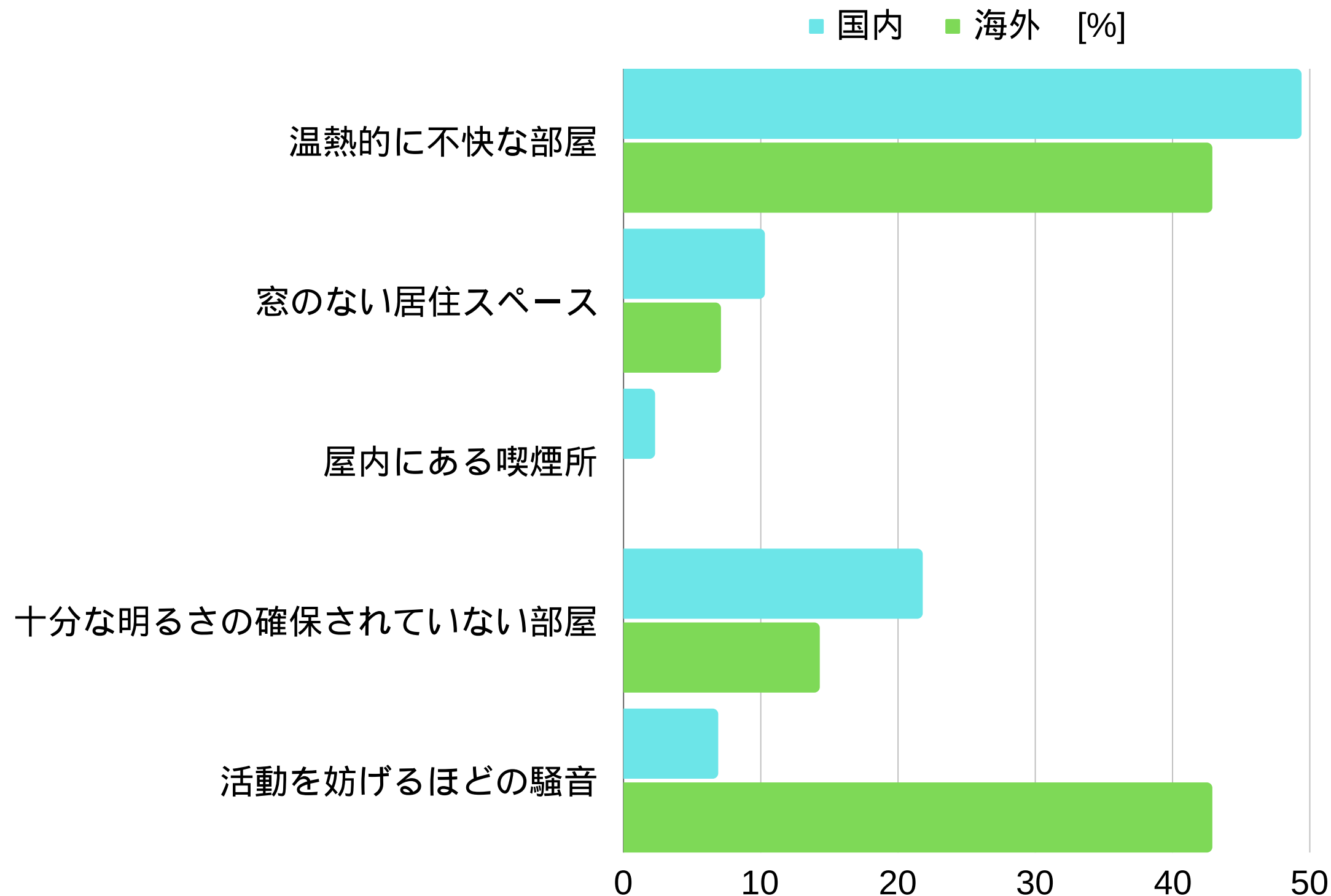


- 国内外ともに多い  
→ゴミ箱、敷地内緑地、運動場・ジム
- 国内外ともに少ない  
→太陽光以外の再エネ、木材利用、スタンディングデスク
- 国内外で大きく差がある  
→CO2センサー 国内が多いのはコロナへの意識の違いか  
ウォーターサーバー 海外は70%に対し国内20%  
メニューの栄養表示

# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

Q.次の中からあなたの学校にあるものを全て選んでください  
項目はLEED認証及びWELL認証の項目から学校施設を対象に選定したもの



- 国内海外ともに温熱環境への不満が半数近く存在している
- 次いで多いのは国内では光環境の不満であるのに対し、海外では音環境への不満が国内に比べてかなり多い



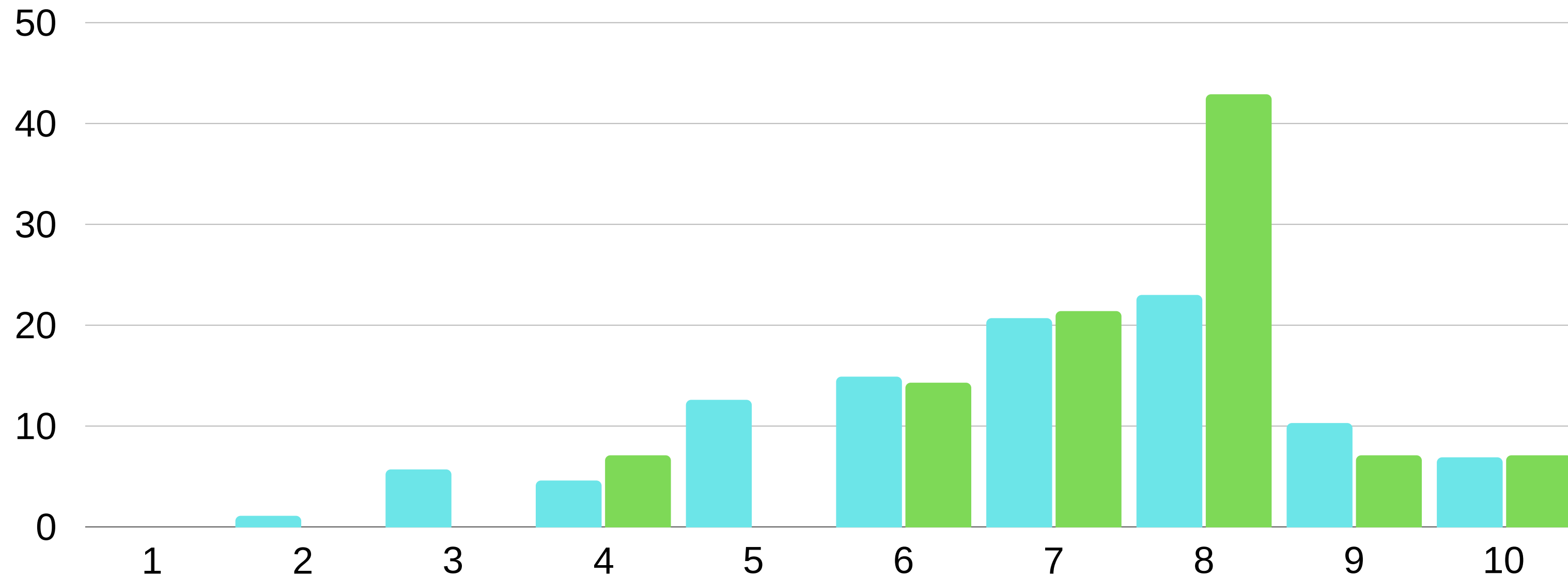
# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

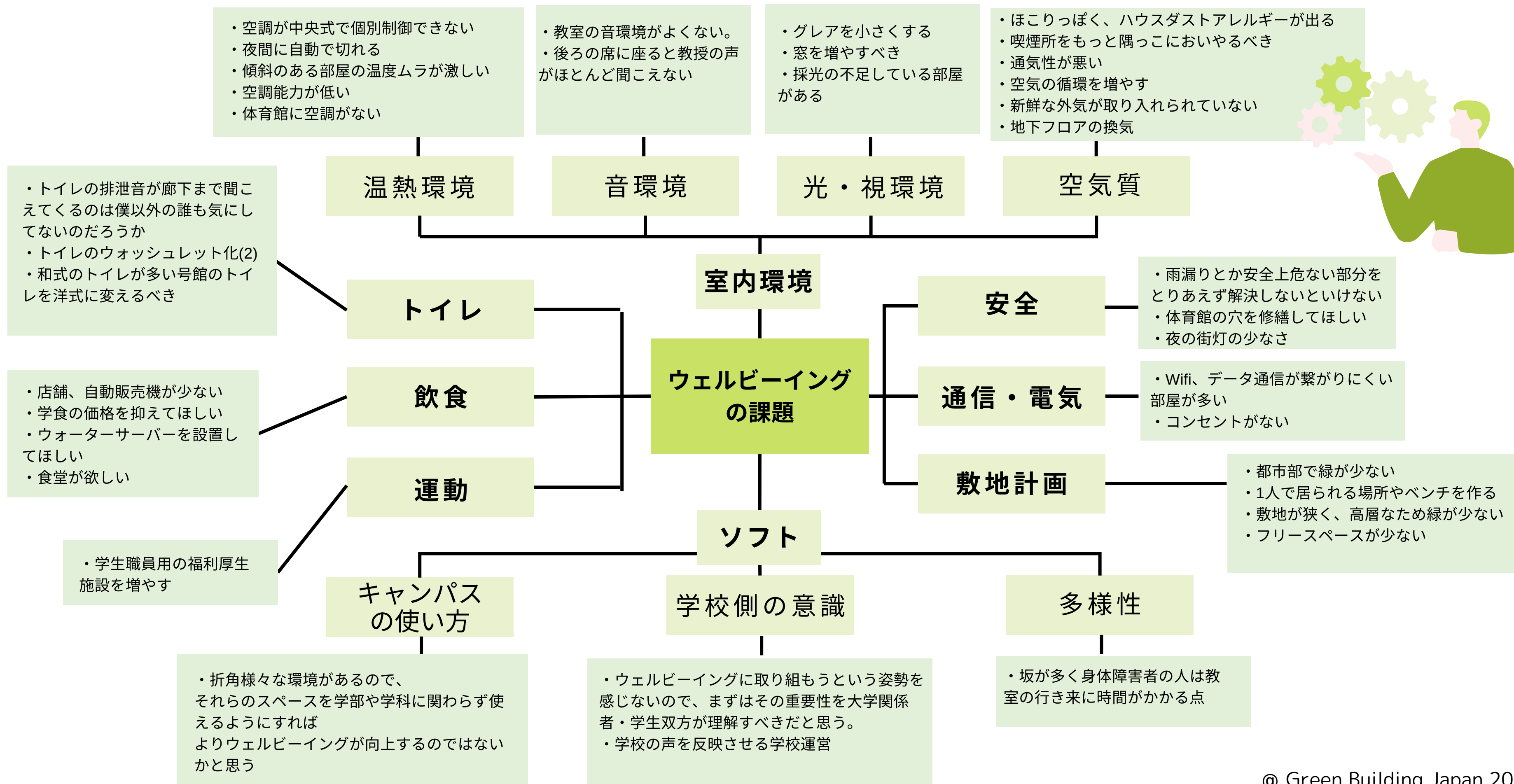
Q.ウェルビーイングの観点からのあなたの学校の満足度を教えてください  
(ウェルビーイング：利用者が身体的・精神的・社会的に満たされている状態)

1:最悪な環境 ~ 10:満たされた環境

■ 国内 (平均: 6.8) ■ 海外 (平均: 7.4) [%]



# Q.ウェルビーイングを向上する上で、あなたの学校の課題・改善すべきだと思う点を教えてください



- ・空調が中央式で個別制御できない
- ・夜間に自動で切れる
- ・傾斜のある部屋の温度ムラが激しい
- ・空調能力が低い
- ・体育館に空調がない

温熱環境

- ・教室の音環境が良くない
- ・後ろの席に座ると教授の声がほとんど聞こえない

音環境

- ・グレアを小さくする
- ・窓を増やすべき
- ・採光の不足している部屋がある

光・視環境

- ・ほこりっぽく、ハウスダストアレルギーが出る
- ・喫煙所をもっと隅っこにおいやるべき
- ・通気性が悪い
- ・空気の循環を増やす
- ・新鮮な外気が取り入れられていない
- ・地下フロアの換気

空気質

室内環境

ウェルビーイングの課題

- ・トイレの排泄音が廊下まで聞こえてくるのは僕以外の誰も気にしてないのだろうか
- ・トイレのウォッシュレット化(2)
- ・和式のトイレが多い号館のトイレを洋式に変えるべき

トイレ

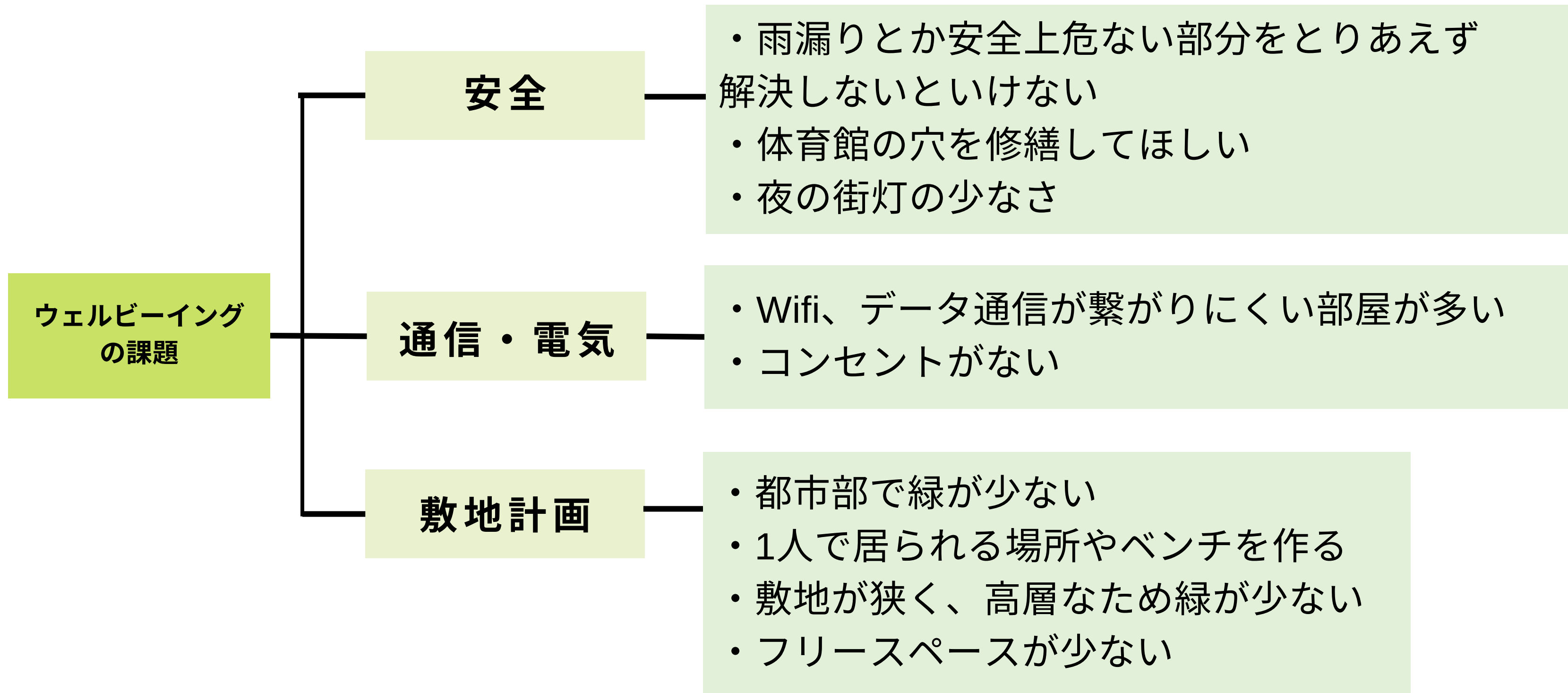
- ・店舗、自動販売機が少ない
- ・学食の価格を抑えてほしい
- ・ウォーターサーバーを設置してほしい
- ・食堂が欲しい

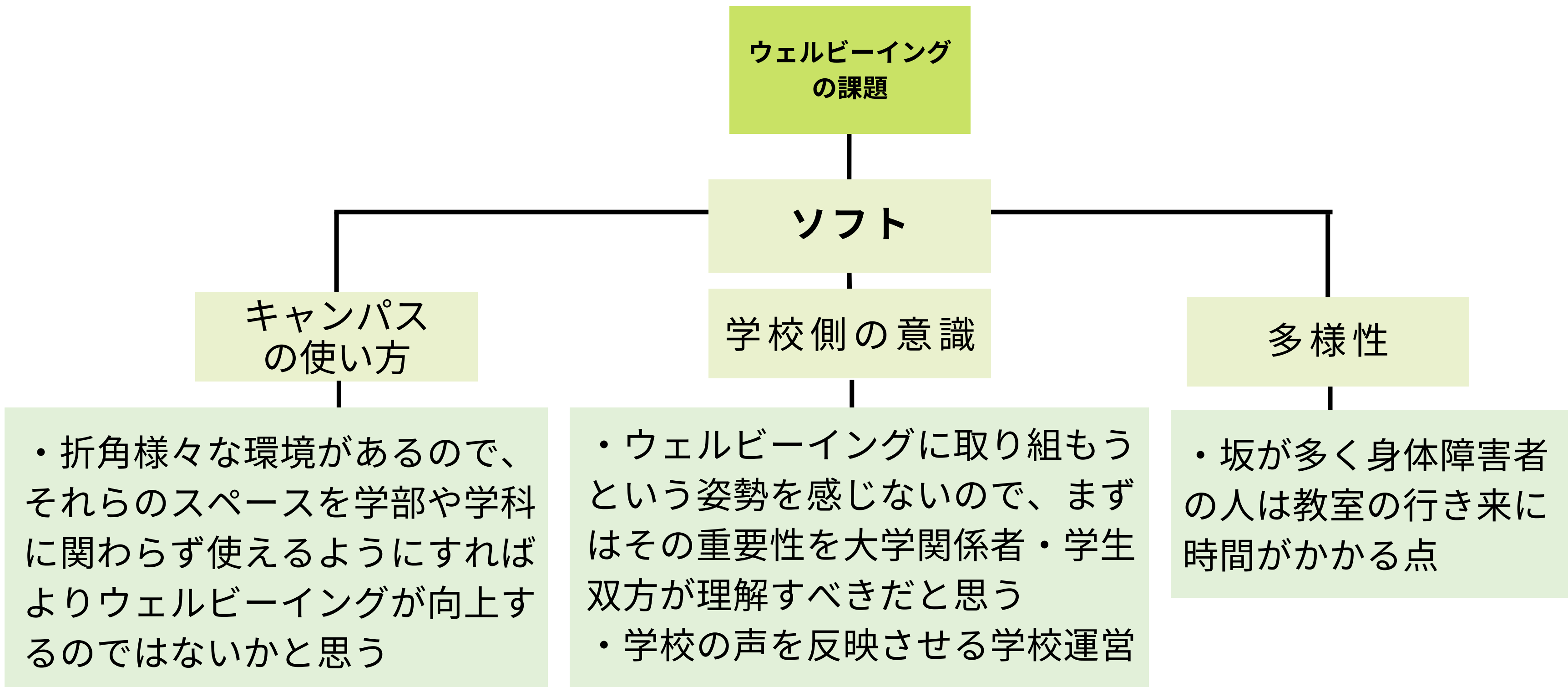
飲食

- ・学生・職員用の福利厚生施設を増やす

運動

ウェルビーイング  
の課題





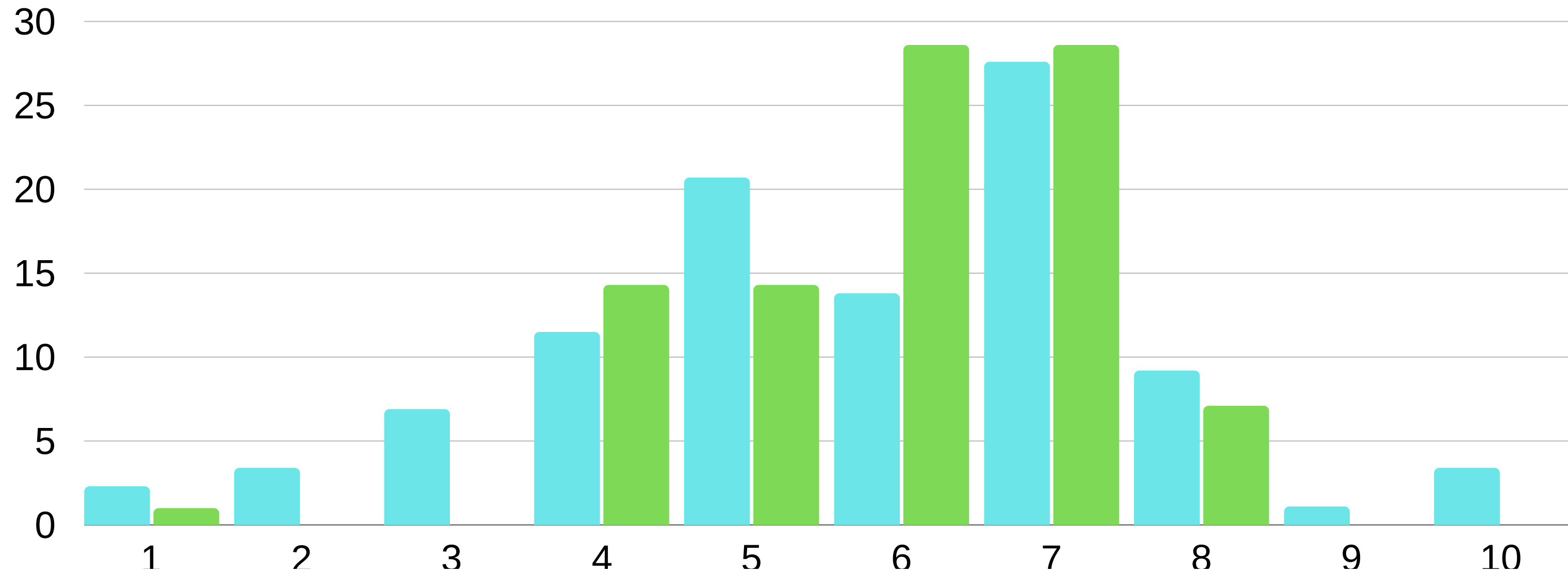
# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

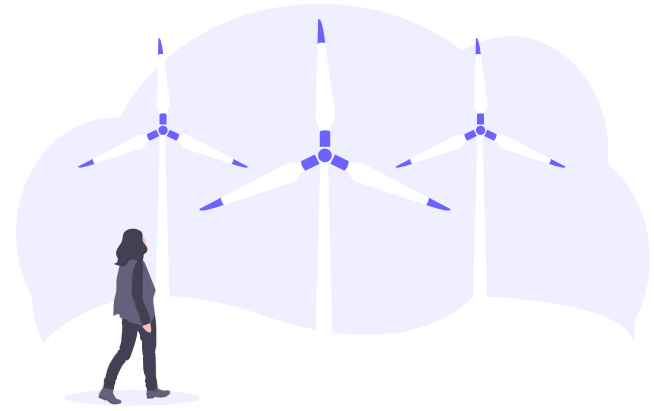
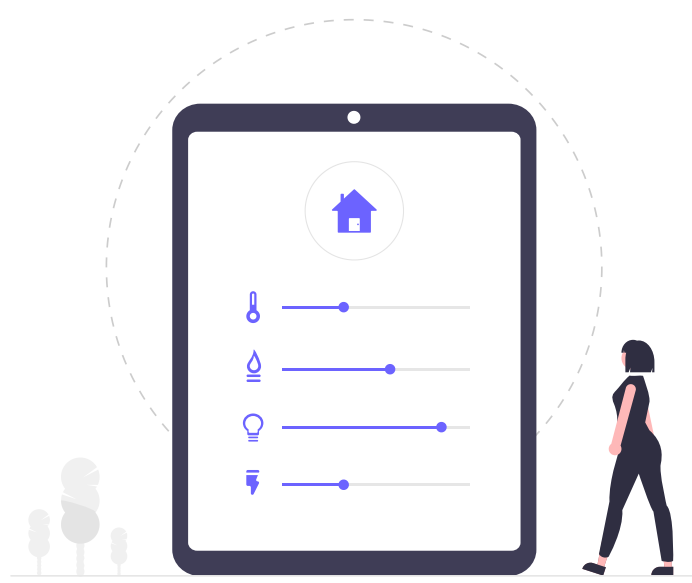
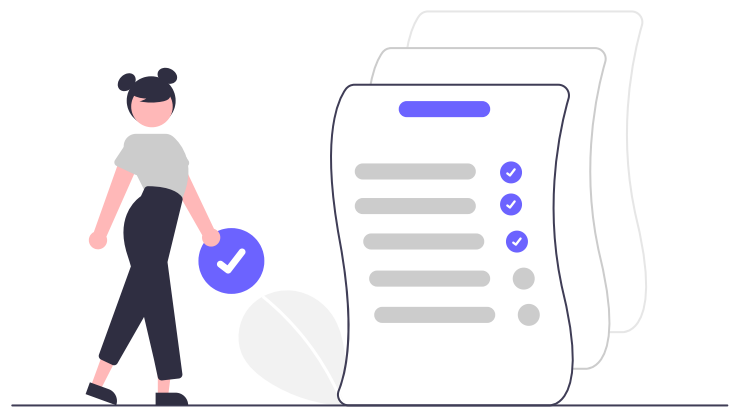
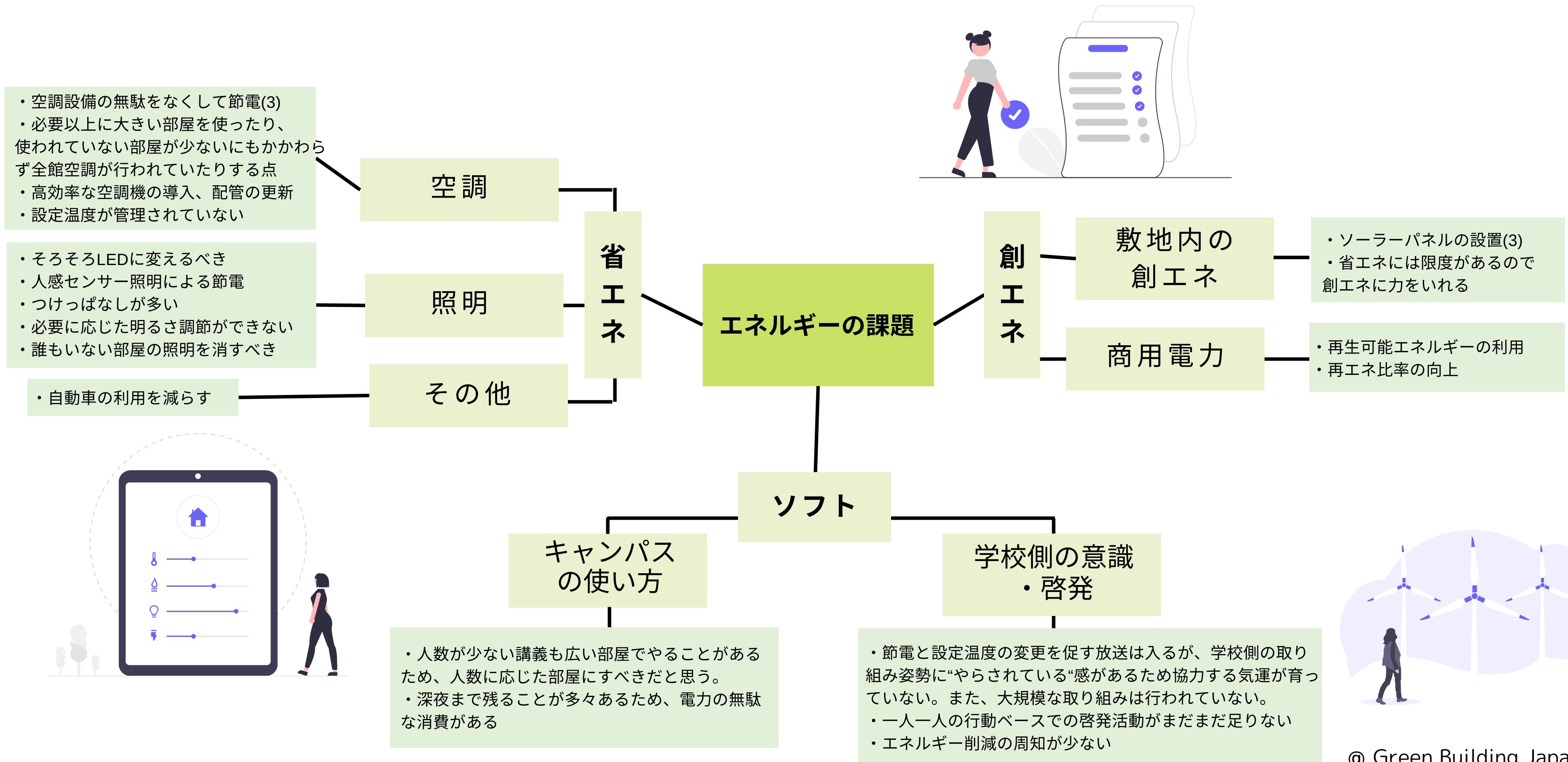
Q.エネルギー（省エネ・創エネの取り組み）の観点からのあなたの学校あなたの学校をどのくらい評価していますか

1:極めて評価が低い～10:極めて評価が高い

■ 国内（平均：5.7） ■ 海外（平均：5.6）



# Q.エネルギーの評価を向上する上で、あなたの学校の課題・改善すべきだと思う点を教えてください





# Survey

## 「環境問題・グリーンビルディングに関するアンケート」

### アンケート回答者へのインタビュー

Q.学校でのエネルギーへの取り組みの課題とその改善策は？

Q.学校のウェルビーイングの課題とその改善策は？



Q.前問で挙げた、ウェルビーイングとエネルギーに関する不満・改善点に対して、こんな社会のシステム/ビジネスモデルが実現することで改善するのではないか、というアイデアがあれば教えてください。



# Our Message

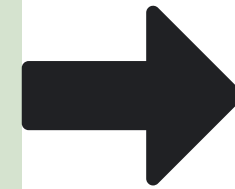
## 〈アンケート調査から〉

ユース世代の意識

環境問題への危機感や知識・行動に隔たりがあった

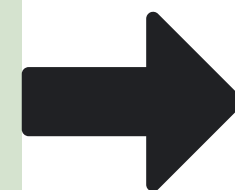
学校のウェルビーイング、エネルギー改善の課題

設備的な不満に加え、運用方法や学校側の意識などのソフト面での課題が多く指摘されていた



## GBJユースとしての活動

専門に依らない一般的な課題目標として環境問題・グリーンビルを広めていきたい



## 学校運営側へ

改修時や平時から学生の意見を取り入れた運用・改善を行ってほしい

# Greenbuild2023

2023.09.26-29 @Walter E. Washington Convention Center



GBJ学生ユース 藤間朋久

# Review of Greenbuild2023



## SCHEDULE OF EVENTS

Tuesday September 26	Wednesday September 27	Thursday September 28	Friday September 29
8:00am – 5:00pm Washington, DC Green Building Tours	7:00am – 8:00am Morning Wellness Activities	7:00am – 8:00am Morning Wellness Activities	8:30am – 10:45am Conference Track Sessions DAY 4
10:00am – 5:00pm Pre-Conference Workshops	9:00am – 10:00am Opening Keynote	8:30am – 10:00am USGBC Celebration of Fellows & Thursday Keynote	9:45am – 10:45pm Expert Series
1:00pm – 5:00pm Conference Track Sessions DAY 1	10:00am – 5:00pm Expo Hall Open	10:00am – 4:00pm Expo Hall Open	11:00am – 12:00pm Closing Keynote
5:00pm – 6:30pm Welcome Reception	11:15am – 4:00pm Conference Track Sessions DAY 2	11:15am – 12:15pm Expert Series	12:30pm – 5:00pm Washington, DC Green Building Tours
	12:30pm – 1:30pm Expert Series	11:15am – 3:00pm Conference Track Sessions DAY 3	
		12:15pm – 1:45pm Women in Green Luncheon	
		7:00pm <i>The Greenbuild Gala</i> Presented by  30 YEARS	

\*Schedule accurate as of 9/5/23. Details subject to change

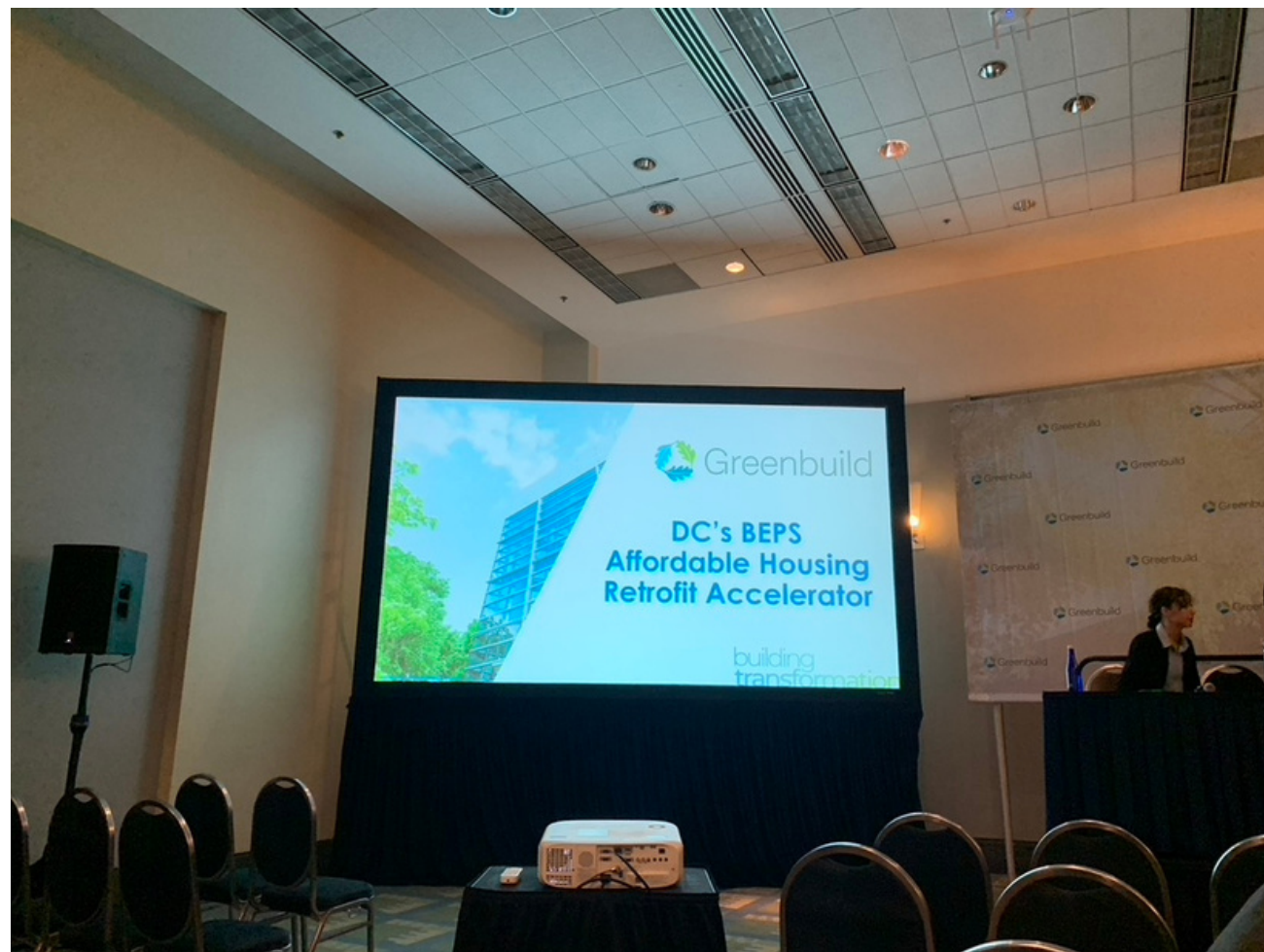
# Review of Greenbuild2023



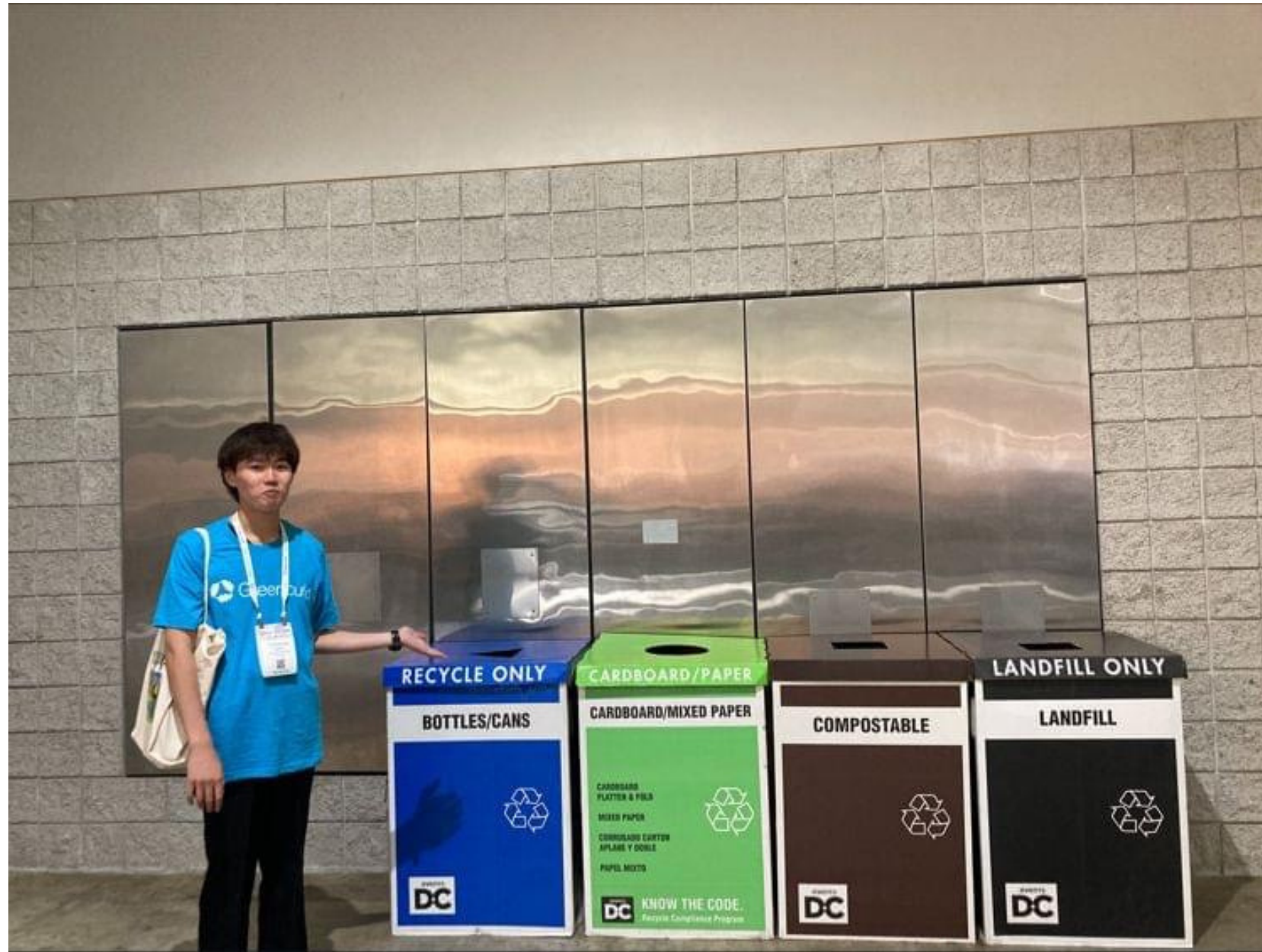
# Review of Greenbuild2023

## Volunteer Program & Scholarship recipientとして参加

- ボランティヤとして参加する代わりに、各セッションに無料で参加できる
- 参加者同士の交流の機会が設けられる
- ホテルの宿泊費補助、録画されたセッションの事後視聴なども



## Volunteer Program



- TRUE認証取得に向けたゴミ分別のサポート
- 道案内や写真撮影のサポート
- ボランティア参加者同士の交流の機会が設けられていたのが良かった



# Review of Greenbuild2023



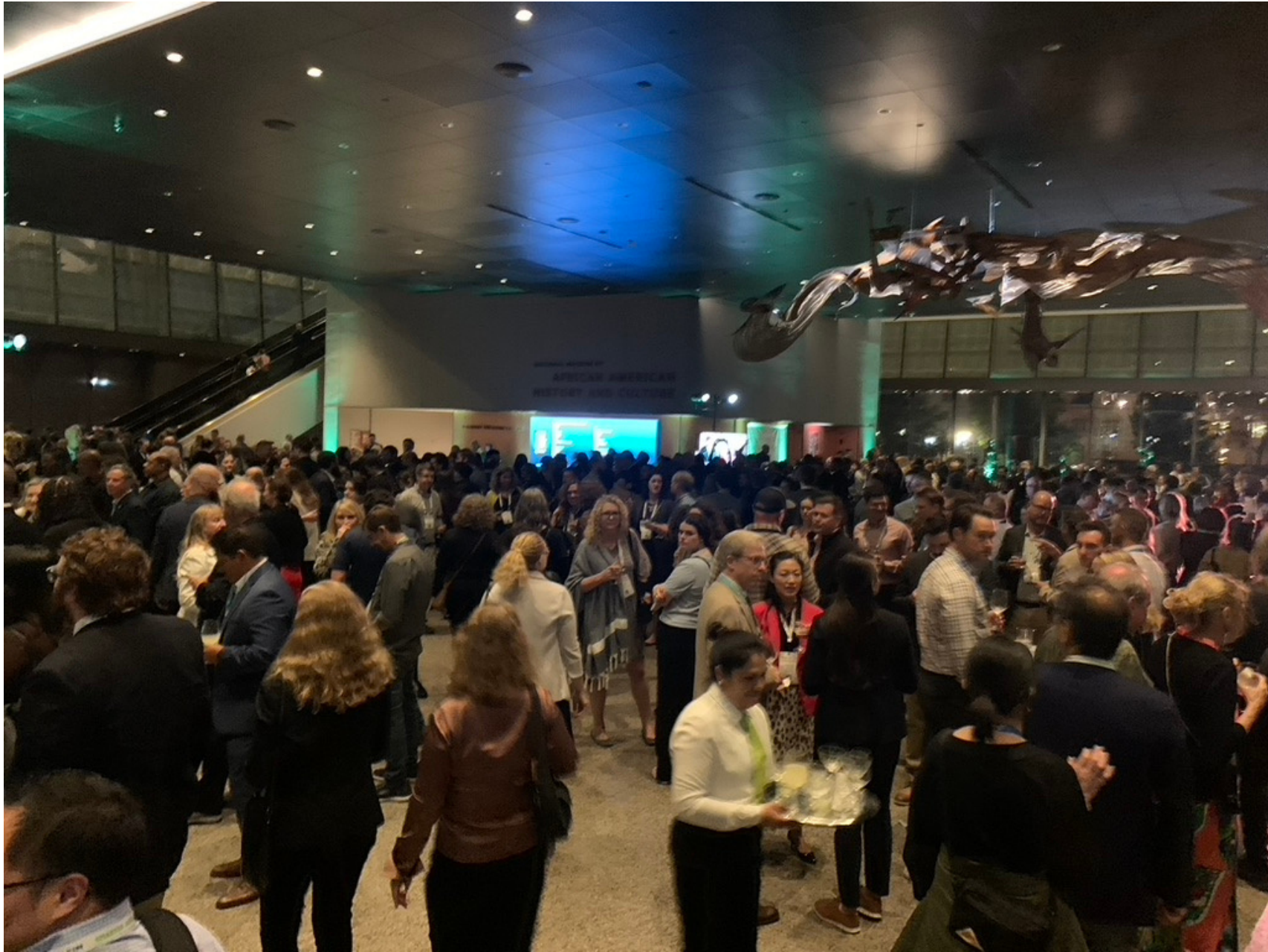
## Day1 Welcome Reception

# Review of Greenbuild2023



## Day2 Morning Wellness Activities

# Review of Greenbuild2023



## Day3 The Greenbuild Gala

# Review of Greenbuild2023



Day3 The Greenbuild Gala ( 2nd... )

# Review of Greenbuild2023

## Greenbuild2023を終えて

- ・参加者同士で仲良くなる機会・プログラムが沢山用意されていたのが印象的
- ・世界中の人たちと交流できて良かったと思う反面、「自分」も「自分の周り」も「日本」も、もっと頑張らなければならないと感じた
- ・唯一の日本人学生として参加したが、これからの日本でgreen buildingを共通言語にするためにも、自分の存在を示すことができた



ご清聴ありがとうございました

